

キャリアパス



係長

入省：平成18年

すずき まいこ
鈴木 舞子

担当業務：農業農村整備に関する広報活動の連絡調整及び全国各種組織・団体からの政策提案活動について、提案先等との連絡調整を担当しています。

この職場でよかったこと

現場では学校で得た知識が直結する業務も多く、また、事業が農業に直結していることを直売所や地元の方との交流で実感でき達成感があります。

現在の業務では全国各所からの要請で課題も含め自分達の仕事（事業）の必要性が実感できます。

趣味、休日の過ごし方等：茶華道の稽古がないときはドライブ、博物館巡り

H18
入省

東海農政局
新濃尾
農地防災事業所
設計課
調整係

H22
係員

関東農政局
利根川水系
土地改良調査
管理事務所
計画課
計画係

H28
係長

東海農政局
矢作川総合
第二期農地防災
事業所
工事第3係長

H29
係長

関東農政局
利根川水系
土地改良調査
管理事務所
保全整備課
保全整備
第2係長

R3
係長

農村振興局
整備部
防災課
広域災害対策班
広域災害
調整係長
（設計課付け）

R5
現在

農村振興局
整備部
設計課
事業調整係長

キャリアパス



企画官

入省：平成4年

きたで なおと
北出 直人

担当業務：新濃尾事業の主要施設「新木津用水路」の改修工事を実施するために必要な道路法等に基づく各種協議や、同工事の現場監督を行っています。

この職場でよかったこと

色々な仕事に携わってきたことで、経験が積み重なり、自分にとって自信がついたこと。

コミュニケーションを大切にすることにより、効率的に働けること。結果、平日の余暇を楽しめています。

休日は、子供の部活(試合)を観戦する等、家族との時間を大切にしています。

H4
入省

東海農政局
長良川用水
農業水事業所
工事課
調査係

H9
係員

水資源開発公団
(現:水資源機構)
愛知用水
総合事業部
第二調整課
第一調整係

H14
係長

東海農政局
新濃尾
農地防災事業所
管理課
業務係長
<所内異動>
犬山支所
工事第4係長

H19
係長

緑資源機構
美濃東部
建設事業所
設計第一係長

H30
係長

農村振興局
整備部防災課
直轄災害
第1係長
<局内異動>
整備部設計課
土木積算係長

R5
現在

東海農政局
新濃尾
農地防災事業所
企画官
(小牧分室)

キャリアパス



専門官

入省：平成 5 年

ほし ようこ

星 葉子

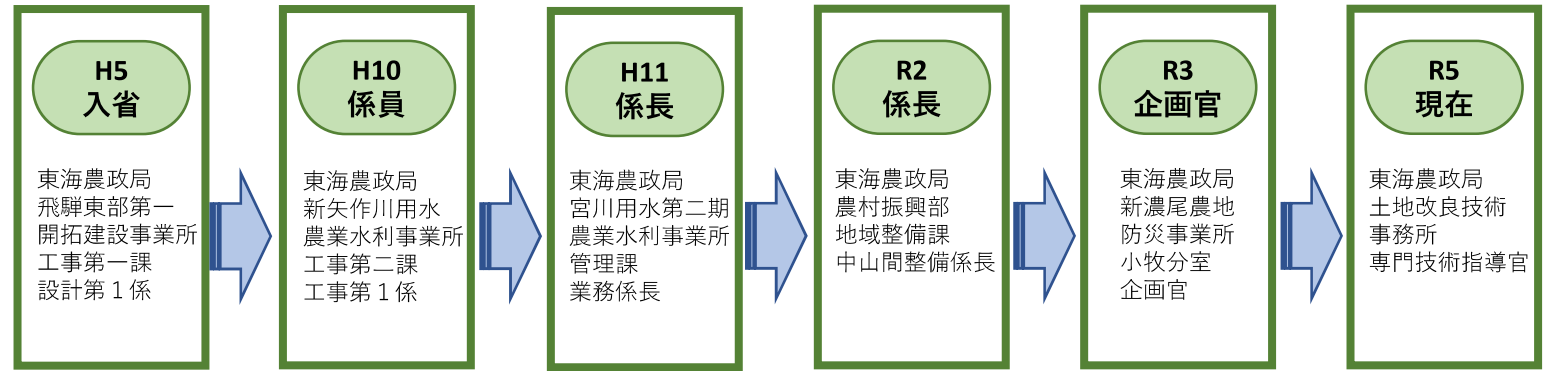
担当業務：研修企画・運営、事業所支援、情報化施工技術調査

この職場でよかったこと

転勤でいろいろなところに住めたこと（初任地は岐阜県高山市でした）。

困ったときに助け合える職場（と思っている）で、多くの方に助けられ30年続けられました。

休日の過ごし方：家事、終活、鉄道に乗る



キャリアパス



課長補佐

入省：平成 7 年

おくむら

奥村

のぶひろ

亘裕

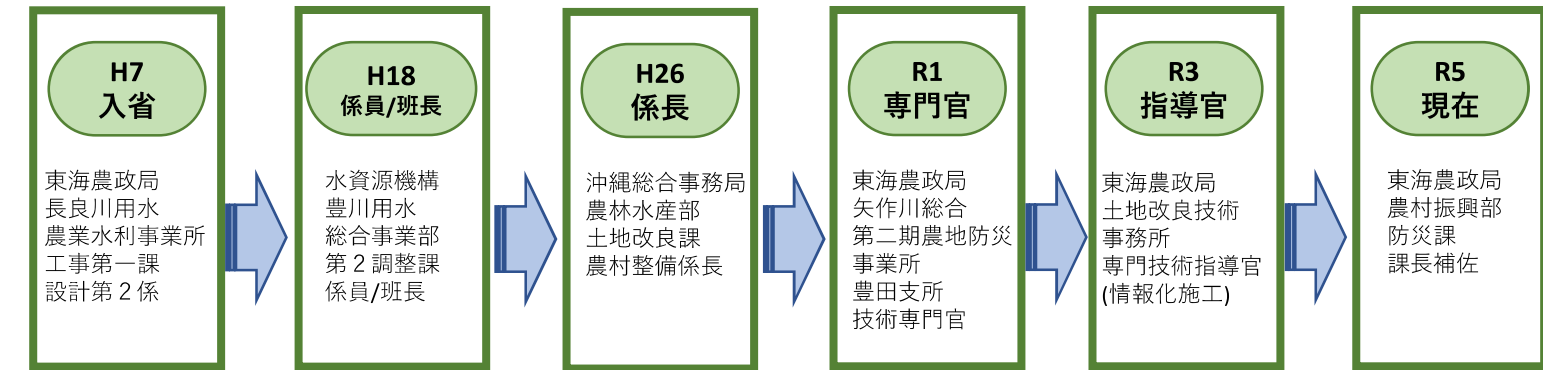
担当業務：国営総合農地防災事業や県等が行うため池整備や用排水施設の補助事業に関すること、農地・農業用施設の災害復旧に関することなど。

この職場でよかったこと

通常 2～3 年で業務内容が変わり、常に新しいことを学びながら対応していくところです。

この他、自ら現場監督した施設が形となって残り、地域の農業や国土保全等に役に立つところに、やりがいを感じます。

趣味：スポーツ観戦 休日はモーニングに行ってくつろいでいます。



キャリアパス



R5年度 4局サッカー大会より

課長

入省：平成2年

みづかみ とおる
水上 徹

担当業務：農村地域の防災減災を図るための国営・補助防災事業の実施と豪雨等による農業被災があった場合の災害復旧を担当しています。

趣味はサッカー観戦です。特に高校サッカーは県予選から見て泣いています。

この職場でよかったこと

入省してから、当局管内を中心に主に公共事業に携わり、微力ながら地域貢献できたこと。

仕事を通じて、国・県・市町村・農業団体・農業者等のたくさんの方々と知り合うことができたこと。

勤務や出張で海外含め全国各地を訪ねることができたこと。

**H2
入省**

東海農政局
長良川用水
農業水利事業所
工事課
工事係

**H7
係長**

東海農政局
尾張西部
農業水利事業所
工事課
工事係長

**H27
専門官**

近畿農政局
企画調整室
農政調整官

**H28
補佐**

農村振興局
整備部
水資源課
施設保全管理室
課長補佐

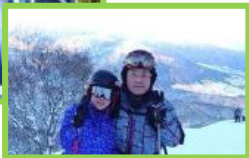
**R3
次長**

東海農政局
新濃尾総合
農地防災
事業所
次長（技術）

**R5
現在**

東海農政局
農村振興部
防災課長

キャリアパス



課長

入省：昭和58年

たにもと ただよし
谷本 忠義

担当業務：農村の活性化を図るため、集落排水施設や農道等の再編・強靱化、高度化、中山間地域や棚田地域の振興等を担当しています。

この職場でよかったこと

入省してから管内の事業所は8年間の勤務（2場所）に留まり、管外は本省3年（1場所）、事業所11年（4場所）、残りは局内の部署を転々としています。本省を含め管外の事業所へ多く出向したことで、観光では味わえない地域を堪能し、全国にたくさんの方との知り合いが出来ました。

趣味はスキー、北海道開発局出向時に磨きをかけ、現在も家族で出かけています。

**S58
入省**

東海農政局
木曾岬干拓
建設事業所
工事課
調査係

**S61
係員**

北海道開発局
札幌開発建設部
深川農業
水利事業所
第2建設係

**H11
係長**

農林水産省
農村振興局
整備部 防災課
特殊防災班
特殊防災第2係長

**H23
係長**

東海農政局
農村振興部
防災課
国営防災係長

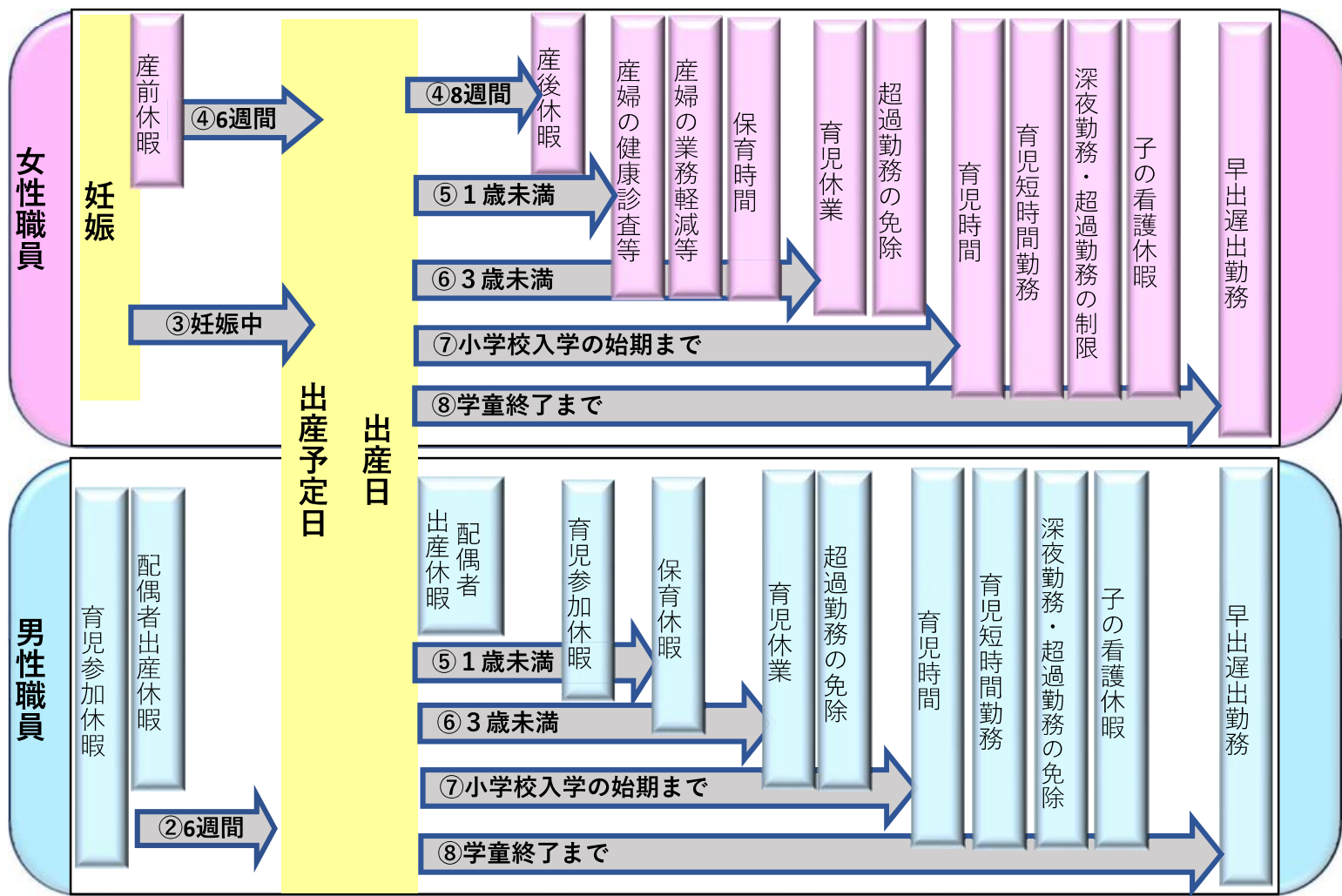
**H24
専門官**

東北農政局
和賀中部農業
水利事業所
環境専門官

**R5
現在**

東海農政局
農村振興部
地域整備課長

ワークライフバランス／両立支援制度



No	主な両立支援制度	制度の概要
①	配偶者出産休暇	入院の日から出産の日後2週間（2日の範囲内）休暇
②	男性職員の育児参加休暇	産前6週間、産後8週間までの期間（5日の範囲内）の休暇
③	妊婦の通勤緩和	妊娠中、ラッシュアワーの混雑時に出勤しないこと
④	産前産後休暇	産前6週間、産後8週間の休暇
⑤	保育時間	1歳未満の子の授乳等を行う場合に30分勤務しないこと（1日2回まで）
⑥	育児休業	3歳未満の子を養育するための休業
	超過勤務の免除	3歳未満の子の教育又は親族の介護のために超過勤務しないこと
⑦	育児短時間勤務	未就学児を養育するため、通常より短い勤務時間で勤務
	育児時間	未就学児を養育するため、1日2時間まで勤務しないこと
	子の看護休暇	未就学児を看護するための休暇（年5日（2人以上の場合は10日））
	超過勤務の制限	未就学児の養育等のため超過勤務を制限（月24時間・年150時間以内）
	深夜勤務の制限	未就学児の養育、親族の介護のため深夜勤務を制限
	休憩時間の短縮延長	未就学児の養育、妊娠中通勤配慮等のため職場にいる時間を短縮
⑧	早出遅出勤務	未就学児の養育、小学生の送迎等のため通勤時間帯を変更
	フレックスタイム制	総勤務時間数を変えずに、日ごとの勤務時間数、勤務時間帯を変更
	出生サポート休暇	不妊治療に係る通院等のための休暇（年5日）

このほかに、介護を要する場合の休暇制度も充実しており、仕事と家庭の両立ができる職場環境の実現に取り組んでいます。その他の両立支援制度については、人事院のHPをご覧ください。

(<https://www.jinji.go.jp/kinmujikankyuka/toppage.html>)





わたなべ じゅんこ
渡辺 純子さん

入省：平成15年
出身：愛知県

木曽川水系土地改良調査管理事務所 機能診断係長

みなさんへのメッセージ

育児による時間の制約は多くなりましたが、支援制度を活用することで仕事と家庭との両立ができています。職場にいられる時間は限られますが、上司・同僚から協力をいただき、円滑に業務が進められています。

活用した支援制度

- ・ 産前後休暇
- ・ 育児休業
- ・ 育児時間
- ・ 子の看護休暇
- ・ 休憩時間の短縮

結婚・出産による働きやすさについて

制度が充実しており、職場も結婚・出産に好意的と感じます。自分のペースでキャリアを積みながら、家庭との両立がしやすい環境だと思います。

渡辺さんの場合



働きやすい環境づくり

テレワーク

東海農政局では、誰でもテレワークを導入できる環境が整備されています。PCはどこでも使用可能で、職場と変わらない環境での業務が可能です。

ワークライフバランスの側面でもテレワークは有効です。



Web会議

全国の会議や事業所との会議、外部との会議などでもWeb会議で開催される場面が増えています。

移動時間が削減できるため、効率的な業務が可能です。



フレックスタイム制

希望する勤務時間数・時間帯申告をして勤務時間の調整が可能です。

※原則4週間で155時間(1週間当たり38時間45分)等の規定有り。

Web会議中！！

仕事と生活や子育ての両立を図る職員を応援します！